



2021年12月期は連結売上高と売上高、営業利益で過去最高を確保した。得意とする環境コンサルタントは、再生可能エネルギー関連の環境調査などの受注を伸ばしてい

建設コンサルタント

いであ

## 田畑 彰久社長

# 人と地球によりコミット

る。国土強靱化の加速化対策 売上高は230億円を目標に伴う大型予算の執行を追い 設定した。経営計画をベースに建設コンサルも好調だ。に「人や地球により直接的に海外はコロナ禍の影響はある コミットした」コンサル業務のもの回復傾向にあり、東テ を追求する。健康や気候変動イモールの洪水対策など大型 などがキーワードだ。マイク 案件も手掛けている。 ロプラスチックといった海洋

22年12月期から3カ年の中 汚染対策などにも経営リソ 期経営計画が始動した。イノ スを振り分け、地球環境の保 ベーションを加速し、組織の 全に貢献する。 総合力も結集して事業領域を 環境創造研究所（静岡県焼 拡大する。24年12月期の連結 津市）に新研究棟を建設中で、

23年4月の完成を目指している。人の健康に化学物質が及ぼす影響の研究やタンパク質や遺伝子の分析、衛生検査の拡充などを図る。次の時代を見据えた研究体制を整備する予定だ。

働き方改革の一環として、今年から時間単位の有休取得が可能な制度を始めた。テレワークや時差出勤などを取り入れている。基幹システムを刷新してペーパーレス化も推進し、より働きやすい職場環境の実現を目指す。